

2014年度町田市教育委員会

第3回定例会会議録

- 1、開催日 2014年6月5日
- 2、開催場所 第三、第四、第五会議室
- 3、出席委員
- | | | | |
|-----|---|----|----|
| 委員 | 長 | 佐藤 | 昇 |
| 委員 | | 岡田 | 英子 |
| 委員 | | 井関 | 孝善 |
| 委員 | | 高橋 | 圭子 |
| 教育長 | | 坂本 | 修一 |
- 4、署名委員
- 委員長
- 委員
- 5、出席事務局職員
- | | | |
|----------------|----|----|
| 学校教育部長 | 吉川 | 正志 |
| 生涯学習部長 | 田中 | 久雄 |
| 学校教育部次長 | 高橋 | 良彰 |
| (兼)教育総務課長 | | |
| 教育総務課担当課長 | 有田 | 宏治 |
| 施設課長 | 岸波 | 達也 |
| 学校施設管理センター担当課長 | 桑原 | 一貴 |
| 施設課担当課長 | 横山 | 法子 |
| 学校教育部次長 | 田中 | 英夫 |
| (兼)学務課長 | | |
| 保健給食課長 | 佐藤 | 浩子 |
| 指導室長 | 宮田 | 正博 |
| (兼)指導課長 | | |
| 指導課担当課長 | 田中 | 利和 |
| 統括指導主事 | 小林 | 洋之 |
| 教育センター所長 | 深澤 | 光 |
| 教育センター担当課長 | 黒澤 | 一弘 |

統括指導主事	中原明寿
生涯学習総務課長	神田貴史
生涯学習センター長	稲田公明
生涯学習センター担当課長	外川吉宏
生涯学習部図書館担当部長 (兼) 図書館長	尾留川 朗
図書館市民文学館担当課長 (町田市民文学館長)	河井康雄
図書館副館長	近藤裕一
図書館担当課長	吉岡一憲
書 記	高橋由希子
書 記	小泉宣弘
書 記	田中みゆき
書 記	谷山里映
速 記 士	帯刀道代

(株式会社ゲンブリッジオフィス)

6、提出議案及び結果

議案第18号	町田市立学校学校支接地域理事の任命について	原案可決
議案第19号	町田市立学校教職員安全衛生管理規則の一部を改正する規則について	原案可決
議案第20号	町田市学校安全衛生推進会議及び衛生委員会規程の一部を改正する規程について	原案可決
議案第21号	町田市東京都立高等学校等入学者選抜に係る成績一覧表調査委員会委員の委嘱について	原案可決
議案第22号	都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
議案第23号	町田市障がい児就学相談委員会委員の委嘱又は指名(解嘱・解任)について	原案可決
議案第24号	町田市特別支援教育推進計画検討委員会委員の委嘱又は指名について	

		原 案 可 決
議案第25号	第29期町田市社会教育委員の委嘱及び解嘱について	原 案 可 決
議案第26号	第2期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解嘱について	原 案 可 決
議案第27号	町田市国史跡高ヶ坂石器時代遺跡整備検討委員会委員の委嘱について	
		原 案 可 決
議案第28号	町田市子ども読書活動推進計画推進会議委員の委嘱等及び解嘱等について	
		原 案 可 決

7、傍聴者数 5名

8、議事の概要

午前10時00分開会

○委員長 それでは、ただいまより町田市教育委員会第3回定例会を開会いたします。

本日の署名委員は井関孝善委員です。

まず日程の一部変更をお願いいたします。日程第2、議案審議事項のうち、議案第22号は非公開案件ですので、日程第3、報告事項終了後、一旦休憩をとり、日程第4として、関係者のみお残りいただき、審議をしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長 ご異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

以下、日程に従って進めさせていただきます。

日程第1、月間活動報告に入ります。

教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、前回の定例会以降の教育委員会にかかわる主な活動状況につきましてご報告を申し上げます。

前回の教育委員会定例会は5月2日で行いました。同じ日の午後、教育委員会協議会を開催いたしまして、本年度策定予定の特別支援教育推進計画について、計画の内容、方向性など、教育委員の皆様にご協議をいただきました。

翌3日、土曜日ですが、旧市役所の本庁舎の跡地におきまして、芝生を敷き詰めた広場で行います町田シバヒロのオープニングセレモニーが行われて、各教育委員の皆様と出席をいたしました。この町田シバヒロでは、その後、5月5日まで、さまざまな市主

催の記念イベントが開催されているところでございます。

7日、水曜日ですが、東京都市教育長会の幹事会、定例会が自治会館で開催されましたので、これに出席をしております。

8日から9日にかけては、群馬県の高崎市におきまして、関東地区都市教育長協議会が開催されましたので、これに出席をいたしました。この協議会の中で、群馬大学の片田敏孝教授による「防災教育の新しい潮流～生き抜く力を育む教育」というテーマでの記念講演が開催され、内容はいわゆる津波てんでんこのお話でした。

また、私は、教育行政の分科会に参加をいたしました。教育委員会制度改革の説明と学校支援事業の先進的な事例の紹介などがございまして、大変勉強になった2日間でした。

次に、10日の土曜日ですが、町田市表彰式が文化交流センターでございまして、これに出席をいたしました。この表彰式では、造形美術家の三橋國民さんへ、町田市の名誉市民の称号が贈られましたほか、自治功労彰など79名の方が表彰されております。

同じ日に、ウィーン少年合唱団の公演が市民ホールでございまして、鶴川第二中学校の合唱部が共演するというので、各教育委員の皆様と出席をいたしました。すばらしい歌声に感激をいたしました。

13日、火曜日ですが、日本大学第三学園の校長先生がお見えになりまして、昨年からの町田市の小学校と連携して開催しておりますサマースクールについて、本年も一層の連携をということで、意見交換をさせていただいたところでございます。

また、この日から5月28日にかけては、これは例年ですけれども、全校の小・中学校の校長に対する当初面談、ヒアリングを行っております。このヒアリングの中では、それぞれの学校の経営方針についてお伺いをしているところでございます。

14日、水曜日ですが、町田市租税教育推進協議会の定期総会が町田税務署で開催され、これに出席いたしまして、ご挨拶をいたしました。

同じ日に、町田市中学校教育研究会の総会が市民ホールでございまして、佐藤委員長、高橋委員とともに出席をしております。

15日、木曜日には定例校長会がございまして、これに出席をいたしました。

16日、金曜日ですが、東京都教育委員会から管理主事が訪問されております。これは例年の恒例行事でございまして、管理主事は主に教員の人事を担当しておりますので、町田市の人事上の課題等につきまして、意見交換をさせていただきました。

同じ日、東京都の退職校長会町田支部の定期総会が市内で開催されましたので、これに出席し、ご挨拶をいたしました。

17日、土曜日ですが、町田市立中学校PTA連合会の定期総会が忠生農協会館で開催されましたので、各委員とともにこれに出席をしております。

18日、日曜日ですが、町田市の総合水防訓練が鶴見川クリーンセンターで行われましたので、これに参加をいたしました。

19日、月曜日ですが、小山田中学校へ、本年度第1回目の市教委訪問ということで伺ってまいりました。この市教委訪問は、学校教育部の全ての管理職が出席して、年間に15校ほど訪問させていただきまして、授業の内容や子どもたちの様子、施設の状況などを拝見し、また教職員との意見交換などを行っているものでございます。

次に、22日から23日にかけては、全国都市教育長協議会の総会及び研究大会が鹿児島市で開催されまして、これに出席をいたしました。大会のテーマは「新しい時代を拓く、教育行政のあり方」でございまして、文部科学省大臣官房からの教育行政にかかわる講話とか、さまざまな教育施策への取り組み事例などが紹介されて、大変有意義な2日間でございます。

26日、月曜日ですが、定例で行っております市長に対する教育委員会の活動報告を行いました。今回は4月及び5月の教育委員会定例会の議案、報告事項を中心に報告をしております。

28日、水曜日ですが、東京ガスの支店長さんがお見えになりまして、例年、東京ガスさんが学校教育支援活動として行っておられます環境や食育関連の出張授業などについてご説明をいただきました。本市でも多くの小・中学校がお世話になっておりますので、引き続きのご協力をお願いしたところでございます。

30日、金曜日ですが、すみれ会の役員の皆様と面会をいたしました。すみれ会というのは、町田市のすみれ教室に通っておられるお子さんの保護者を母体に設立された団体でございます。例年、障がい児教育あるいは特別支援教育について意見交換をしているところでございます。今回は役員の改選があったということで、おいでいただいております。

6月に入りまして、3日の火曜日から本年第2回の市議会定例会が開催されております。この日は冒頭で私の就任挨拶をさせていただきましたほか、議案の提案理由説明等が行われております。

私からは以上でございます。

○委員長 ありがとうございます。両部長から何かございましたらお願いいたします。

○学校教育部長 特にございません。

○生涯学習部長 特にございません。

○委員長 それでは、教育長の報告に関しまして、何かご質問などありましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

それでは、各委員から報告をお願いしたいと思います。高橋委員、お願いいたします。

○高橋委員 3件報告させていただきます。

5月17日、小山田南小学校の道徳授業地区公開講座に参加してまいりました。1、2時間目と道徳の授業参観後、「命を育む母親、父親へ」という演題で、5冊の絵本の読み聞かせをしながら、子育てについて約90分の講演をしてきました。

小山田南小学校では、ボランティアコーディネーターの方が地域に読み聞かせのボランティアを募集し、地域のボランティアの方々と保護者で子どもたちに読み聞かせをしているという状況があり、講演会には地域の方々も多く参加してくださり、保護者も父親、母親、祖母という方々が100名近く参加されました。

私はここ数年、あちこちの小・中学校の道徳授業地区公開講座に行っていますが、多くの学校では土曜日開催ということもあり、父親の姿をよく見かけます。父親はなかなか子育てについての話を母親以外から聞くことは少ないと思いますので、父親としての子育てへのかかわり方や、父親の役割について学べる貴重な機会と思っています。

私は教育委員になって6年弱、入学式、卒業式にも参加させていただいていますが、年々、父親が参列する割合が確実に増えていっているように思います。また学校によっては、PTAの組織の中におやじの会のようなものがあり、父親主催で学校に宿泊する体験会や、学校設備充実のためのペンキ塗りなどの活動が、増えてきているように思います。子どもたちを多くの目、多くの手で育てることの大切さからいくと、大変よい傾向だと思います。

子育ては学校で習ってきたわけではなく、自らの育ちをもとに行っていくわけですが、父親も母親も、よりよい父親、よりよい母親になりたいと願っていると思います。その上で、子育てについて学べる機会が数多くあるとよいと思っています。学校教育の中で、また生涯学習の中で、そのような機会をつくっていくことを心より願っています。

5月24日、31日と、小学校5校、中学校3校の運動会及び体育祭を見せていただきました。幾つかのことが印象に残りましたので、報告いたします。

1つ目は、運動場の保護者の場所取りの激化です。ある小学校では、運動会当日の夜中

の0時過ぎからお父さん方が寝袋持参で校門前に並ばれたそうです。当日早朝からということはいく耳にしていたのですが、夜中からというのは初めてで驚きました。

2つ目は、当然ですが、子どもたちに感動いたしました。ある小学校では、小学5、6年生の組体操のピラミッドが今までに一度しか成功しなかったのが、当日見事に成功して、子どもたちの気迫のこもった演技に感動いたしました。その学校の組体操はとても洗練された見応えのある演技が多かったのですが、聞くところによると、ユーチューブにアップされている全国の小学校の組体操の演技を担当の先生が見て、よいところを取り入れて構成されたということでした。

また、ある小学校では、組体操後、全員が中央にさっと集まり、ありがとうございましたと深々と頭を下げて、先生方や保護者、地域の方々にお礼を言う姿に感動いたしました。また、ある中学校では、遅くゴールしてくる仲間に対して、罵声ややじではなく、その競技の子どもたちのみならず、応援している子どもたち、係の仕事をしている子どもたちが一斉に拍手で迎えるという情景に大変感動いたしました。

3つ目は、運動会後の校長先生のお話に感動いたしました。ある小学校の校長先生は、各学年の子どもたちの演技に対して、よく観察した細やかな講評をされ、子どもたち同士で拍手するよう促され、互いの健闘をたたえ合うようになさいました。次に、係の子どもたち、応援して下さった保護者や地域の方々、指導して下さった先生方それぞれに校長先生から感謝の言葉が述べられると、子どもたちから自然と拍手が沸き上がってきて、全体がとても温かな雰囲気になりました。どの子どもの顔もやり終えた充実感に満たされ、輝いて見えました。

24日、31日、両日とも天気がよく、気温がぐんぐん上がり、大変な環境でしたが、どの学校もすばらしい運動会、体育祭で、感動をたくさんいただきました。

6月1日、日曜日、町田市障がい者青年学級開級式、ひかり学級に参加してきました。生涯学習センター長をはじめ、職員の方々が、青年学級の開級をととても楽しみにして待っているメンバーの方々の心に寄り添って、盛り上がるように開級を進行してくださいました。職員の方々の中には、宿泊活動や校外活動などで一緒になるということでひかり学級以外の青年学級の担当の方々も来てくださり、大変心配りがあって、ありがたいと思いました。また、会の終わりには、新しいボランティアスタッフ、女性3名の方の紹介があり、2名は桜美林大学の学生、1名は和光大学の学生でした。3名とも町田市にある大学の学生で、このような方々がこうして積極的にかかわってくださることに、深く感謝しております。

ます。

以上です。

○委員長 ありがとうございます。続いて、井関委員、お願いいたします。

○井関委員 今日は小学校科学教育センターと運動会について2件報告いたします。

小学校の科学教育センターの開講式が4月26日に開催されました。5月17日に第2回が教育センターで開催され、これが第1回目の実験教室となります。教育センターに実験室が整備され、それを見学できるということは、自分にとってうれしく、また、思いのある時間でした。

2004年、旧忠生五小の2教室を小学校科学教育センターに整備していただき、2010年まで6年間開催できていましたが、2011年の東日本大震災によって、耐震上の問題から使用できなくなり、2011年度には、開始直前に、小山田南小の理科室を使用することを校長の松本先生が了承してくださり、何とか切り抜けることができました。

そして昨年、教育センターの他の施設の整備と一緒に、理科実験室の整備が実現して、2013年からここで小学校科学教育センターが開催できることになりました。大変うれしいことです。

町田市の小学校科学教育センターの特徴は、校長先生が運営に多数参加してくださり、また、他の教員とともに子どもの指導に当たっています。指導員の総数は、児童の数が今年90名ですが、それよりも多い数となっています。さらにその指導員には、OBの先生方も20名弱ご参加いただいております。

今回の見学で、隣の準備室を見ますと、旧忠生五小から持ってきた実験器具、資材、岩石・鉱物標本が備えられています。まだ完全には整備されていない状態ですが、旧忠生五小のときは、もっとひどく、ほこりだらけの部屋にあったものを校長先生方がきれいにして器具をそろえられ、大変ご苦労されました。特に人が常駐していませんので、電話もコピーもなく、それはそれは苦労されていました。現在はまだ引っ越しによる新たな整備の途中ですけれども、直接の担当者でなくても、言づけや注文した資材の一時受け取りなどは可能だと思いますので、運営委員の先生方は、以前に比べ時間の節約が可能になったのではないかなと思います。関係者の皆様に感謝する次第です。

肝心の実験というのは、化学と地学の2グループで、化学は石鹼をおろし金で粉にして、それに酢酸を入れて、何かをつくる実験です。実験手順のプリントには、要所要所、空白になっていて、ちゃんと実験していかないと答えられないようになっていました。たこ糸

が置いてありましたので、多分、実験の答えはロウソクらしいかと推察しました。

地学のほうは、花崗岩をガラスの板の上で研磨してルーペで観察し、どのような鉱物からできているかを教わっていました。私は時間がなかったので、実際には見られませんでしたけれども、プリントでは岩石顕微鏡で岩石の薄片を観察することが書いてありました。子どもたちがステージを回転し、偏光板により天然色の万華鏡のような像を見たときの感激する姿が目には浮かぶ思いでした。

もう1つは、5月31日の山崎小の運動会と木曾中の体育祭ですが、先ほど高橋委員が報告されましたけれども、この日、気温が30度を超える日でしたが、両校とも子どもたちが進行を担当し、整然と行われました。中学校のほうは走る競技が多くて、残念ながら、日ごろ走り込んでいないのか、足がつかかかって転びそうになったり、低い組体操で崩れてしまったりした例もありました。こんなこともあって、また気温が高いこともありますので、校長先生が昼休みを10分間延長し、子どもたちを休ませるよう指導されていました。

山崎小は開会式から見学しました。式の開始前と、後の注意のときに、副校長先生が、周囲の家に対して3週間うるさくしたことのお詫びと、その間の練習の成果を見ていただきたいとのアナウンスをされていました。木曾中のほうも、同じく周囲の家へお詫びはしたそうですが、学校の周囲全部を住宅が取り囲んでいるわけではないので、その配慮というのは少し軽くて済んだのではないかなと感じました。

両校とも元PTAの役員がおられ、図書指導員、ボランティアコーディネーターになっておられたのは、ありがたいことだなと感謝いたしました。

以上です。

○委員長 続いて、岡田委員、お願いいたします。

○岡田委員 運動会、体育祭のお話が続きますが、私も見てまいりました。

運動会では、今2人の委員からのお話に加えて、私は、3、4年目ぐらいの若手の先生方が本当によく動いていらっしゃったことが、印象に残っています。そして、ベテランの先生が核になって、チームワークよく運動会、体育祭を見事に成功させている学校がほとんどでした。

開会式に行ったのは小学校2校ですが、開会式後に全員での表現であったり、応援合戦だったりというのがあるのですけれども、そこで6年生が本当によく指導をして、まだ入学して2カ月しかたっていないような1年生が、ちゃんと演技や応援に参加しているところが、とても頼もしく感じました。ある1校では、ソーラン節が開会式直後の表現として行

われていて、それを1年生がやったというところに、本当に先生方の頑張りというものを強く感じることができました。

シバヒロのオープニング、この日は連休中の大変よい天気恵まれ、たくさんの方が楽しんでいらっしゃいました。私はその後、薬師池公園に行ったのですが、こちらもたくさんの方がおいででした。大変日差しの強い暑い1日でしたが、ちょうど町田の古民家である旧永井家住宅、旧荻野家住宅が公園内にありまして、中に入ると、家族連れがかなりいらっしゃいました。びっくりするほど涼しいので、そのことにまず驚いていたり、「屋根の仕組みがこうだよ」とか、それから昔の台所、土間をどうやって使っていたかとか、お風呂やトイレはどうしていたかとか、家族それぞれで子どもたちにいろんな話をしていたのを聞きながら、このようにして社会教育というか、社会学習の場としてとても役に立っているのだなと思い、うれしくなりました。特に旧永井家住宅のほうは茅葺もきれいになりましたし、こんなに活用されているのだなということを実感して帰ってまいりました。

それから、10日に、真光寺中学校の交通安全教室であるスケアードストレートというものに行ってみりました。以前に井関委員が行かれて、そのときにもお話をさせていただいたのですが、スーパーライダーというプロのスタントマン、町田警察署、町田市役所の職員の方が来て、子どもたちに、特に自転車運転の交通事故に至る危険な行動の実演などをしてくださいました。

強く印象に残ったのは、生徒たちがふざけたり、実演している友達をからかったりすることを全くせずに聞いていたことです。その立派な態度は皆さんにとっても印象的だったようで、最後の町田警察署長さんのお話の中でも大変褒めていただけていました。

それから、雑学大学に行ってみりました。5月27日ですが、これは東京工業大学の前学長である伊賀健一氏の「光と音と～レーザーと光通信、そしてコントラバス」という講演会で、面発光レーザーの発見とその応用、生活にどう役立てていくかというようなご講演と、それから伊賀先生はコントラバスの奏者なので、その楽器についての説明をしていただけていました。

企画運営の方が本当に活躍されているのが印象に残りました。テーマを選んだり、どのような構成にするか、また当日は、コントラバス以外にも、町田フィル・バロック合奏団が演奏しまして、その楽器の運び上げなどまでも手伝ってくださっていました。本当に大変なお仕事で、企画力も必要だし、肉体労働も必要なのだなと思いました。次回は日本酒

の話ということで、そのテーマ設定も大変バラエティーに富んでいて、雑学大学のスタッフの方の力というものを強く感じて帰ってまいりました。

以上です。

○委員長 ありがとうございます。

私から1点報告をさせていただきます。5月7日に管理職研修（校長研修会）というのが学校教育部指導課により主催されまして、61人の校長に対して委員長の思いを存分に語れという依頼をされ、私は講師を務めました。話の多くは、私が以前に勤めていた校長時代の実践事例をお話ししたのですが、最後に、3点、キーワードを使って、本市の小中学校の校長に期待をする、求めるものをお話しました。そのキーワードとは、使命、信頼、覚悟、この3つの言葉でイメージされる姿勢、心構えでやっていただきたいというお話をさせていただきました。

委員の報告の中で、特に運動会に関しまして、子どもたちの元気な姿、あるいは一生懸命やっている姿、そして校長の話、教職員の動きなど、評価をする話がたくさん出ましたので、ぜひ事務局の皆さん、機会がありましたら、こういう場でも高く評価されているということをお伝えいただければありがたいと思います。

これまでの委員の報告につきまして、質問などありましたらお願いいたします。

（「ありません」の声あり）

○委員長 それでは、月間活動報告を終了いたします。

日程第2、議案審議事項に入ります。

議案第18号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第18号についてご説明を申し上げます。「町田市立学校学校支援地域理事の任命について」でございます。

本件は、町田市立学校の管理運営に関する規則第13条の4の規定に基づきまして、学校支援地域理事を、別紙資料のとおり学校長より推薦がありましたので、2014年4月1日付及び5月1日付で任命するものでございます。なお、任期は、2015年3月31日までとなっております。

対象者は、別紙にございますように、4月1日付で小学校5校分33名、中学校2校分13名でございます。5月1日付で小学校4校分22名、中学校5校分32名、ゆくのき学園1校分7名でございます。合計しますと、17校107名を任命するものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長 以上で説明は終わりましたが、これより質疑に入ります。ただいまの説明につきまして、何かございますか。

○高橋委員 前回の教育委員会で2校、そして今回、4月1日付で7校、5月1日付で10校、合計19校で学校支援地域理事の任命が終わっていますけれども、残りの42校はどのようなになっていますか。

○教育総務課長 残りの学校につきましては、小学校31校、中学校12校になりますけれども、7月中に任命が終わる予定であります。

以上です。

○委員長 ほかにございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第18号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第19号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第19号につきましてご説明申し上げます。「町田市立学校教職員安全衛生管理規則の一部を改正する規則について」でございます。

本件は、衛生管理者等を設置する学校の変更に伴いまして、関連する規定を整理する必要があるため、改正するものでございます。

具体的には、1枚めくっていただきまして、資料の4「補足説明」にございますように、労働安全衛生法の規定により、常時50人以上の職員を使用する市立学校に衛生管理者等を置く必要がございますが、現行の規則では、衛生管理者等の設置校を、別表で学校名を挙げて具体的に定めておりますが、毎年度の職員数の変動に対応できますように別表を廃止し、文言で「常時50人以上の職員を使用する学校」というように改めるものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明につきまして、何かご質問がありましたらお願いいたします。

○井関委員 ただいま該当する学校の指定を、具体的な名称を外して、毎年度の職員数の変動に対応できるようにしたということですが、今年度はどうでしょうか。

○委員長 今年度の該当校を教えてくださいという質問だと思いますが、いかがでしょうか。

○教育総務課担当課長 本年度の該当分につきましては、昨年度と同様に、町田第一中学校とつくし野中学校、あわせて追加で小山中央小学校の合計3校ということになります。

○委員長 ほかに質問などありますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第19号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第20号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 続きまして、議案第20号につきましてご説明を申し上げます。「町田市学校安全衛生推進会議及び衛生委員会規程の一部を改正する規程について」でございます。

本件は、先ほどご可決いただきました町田市立学校教職員安全衛生管理規則の改正に伴いまして、関連する規定を整理する必要があるため、改正するものでございます。

具体的には、資料をご覧くださいまして、2の「改正内容」にございますとおり、規則第8条中の「規則別表の左欄に掲げる学校」を「該当校」というように改めるものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何か質問などございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第20号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第21号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 議案第21号についてご説明を申し上げます。「町田市東京都立高等学校等入学者選抜に係る成績一覧表調査委員会委員の委嘱について」でございます。

本件は、町田市東京都立高等学校等入学者選抜に係る成績一覧表調査委員会設置要綱に基づきまして、別紙の資料のとおり、本市公立中学校長20名を委員として委嘱するものでございます。なお、任期は2015年3月31日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第 21 号は原案のとおり決することにご異議
ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第 23 号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第 23 号についてご説明をいたします。「町田市障がい児就学相
談委員会委員の委嘱又は指名（解嘱・解任）について」でございます。

本件は 2013 年 6 月 1 日付で委嘱又は指名した町田市障がい児就学相談委員会委員のう
ち、別紙 1 にございますように、53 名が異動等により委員を続けることができなくなりま
したため、解嘱または解任し、新たに別紙 2 の 54 名を委嘱または指名するものでございま
す。なお、任期は前任者の残任期間でございます 2015 年 5 月 31 日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございますか。

○岡田委員 53 名の委員の方というのは、数としては比較的多いと思うのですけれども、
この方々が一堂に集まって会議をしたりするようなことはあるのでしょうか。それとも地
区ごとにお話し合いの会がもたれたりされているのでしょうか。ただ単にお 1 人で委員を
やっていらっしゃるのか、こういった活動をしていらっしゃるのか、そのようなところを
具体的に教えてください。

○教育センター所長 この就学相談委員は年に 3 回全体会を開いております。その全体会
においては、全員に集まっていただいて、いろいろな情報収集などをしていただいております。

その他、実際の就学相談会及び進学相談会があり、それぞれ年に 16 回ほど日程を設けて
おります。年 16 回の進学相談会と就学相談会のそれぞれ 1 回につきまして、就学相談委員
さんは 15 名程度、そのときに対象となる障がいの種別に応じまして、学校の先生などにも
お集まりいただいております。その際に行動観察などしていただいて、児童の所見をいた
だいております。そういった運営をしております。

○委員長 よろしいでしょうか。ほかにございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第 23 号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第 24 号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第 24 号につきましてご説明を申し上げます。「町田市特別支援教育推進計画検討委員会委員の委嘱又は指名について」でございます。

本件は、町田市特別支援教育推進計画検討委員会設置要綱に基づきまして、別紙のとおり、17 名の方を新たに検討委員会委員に委嘱又は指名をするものでございます。なお、任期は 2014 年 6 月 5 日から 2015 年 3 月 31 日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございましたらお願いいたします。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第 24 号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第 25 号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 議案第 25 号についてご説明を申し上げます。「第 29 期町田市社会教育委員の委嘱及び解嘱について」でございます。

本件は、町田市社会教育委員の選出母体でございます町田市立中学校 P T A 連合会、ここからの推薦委員が変更となりましたために、町田市社会教育委員の設置に関する条例第 5 条に基づきまして、委員の委嘱及び解嘱をするものでございます。なお、任期は 2016 年 3 月 31 日までとなっております。対象者は、資料にございますとおりの方でございます。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第 25 号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第 26 号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第 26 号につきましてご説明いたします。「第 2 期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解嘱について」でございます。

本件は、先ほどご可決いただきました議案第 25 号と同様に、町田市立中学校 P T A 連合会の推薦委員変更のため、町田市生涯学習審議会条例第 3 条に基づきまして、この委員を委嘱及び解嘱するものでございます。なお、任期は 2016 年 3 月 31 日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 お諮りいたします。議案第 26 号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第 27 号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第 27 号についてご説明いたします。「町田市国史跡高ヶ坂石器時代遺跡整備検討委員会委員の委嘱について」でございます。

本件は、国史跡高ヶ坂石器時代遺跡の整備につきまして検討するため、町田市国史跡高ヶ坂石器時代遺跡整備検討委員会設置要綱第 3 の 2 に基づきまして、別紙資料のとおり、7 名の方を委員として委嘱するものでございます。なお、任期は調査・検討結果の報告日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして、何かございますか。

○岡田委員 「学識経験を有する者」というところで先生方のお名前が出ているのですが、ご専門についてもう少し詳しく教えていただけますでしょうか。

○生涯学習総務課長 では、委嘱の一覧に基づきまして、ご説明いたします。山本氏につきましては、国の推薦を受けてお願いするものでございます。まさに縄文時代の敷石住居の専門家でございます。谷川氏につきましては、東京都の推薦を受けてお願いするものでございます。主に東京都 23 区内で多くの史跡の整備の経験をお持ちでございます。3 番目

の阿部氏につきましては、町田市文化財保護審議会の委員で、考古学の専攻ということでお願いしたものでございます。4番目の栗野氏につきましては、国の推薦を受けまして、今回は整備工事が入りますので、庭園・史跡などの整備設計等にご経験のある造園学の先生をお願いするものでございます。

簡単ですが、以上でございます。

○委員長 ほかにございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第27号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第28号を審議いたします。教育長から説明をお願いいたします。

○教育長 それでは、議案第28号につきましてご説明を申し上げます。「町田市子ども読書活動推進計画推進会議委員の委嘱等及び解嘱等について」でございます。

本件は、選出母体の推薦委員に変更がございましたので、町田市子ども読書活動推進計画推進会議設置要綱第3の規定に基づきまして、委員を委嘱又は指名及び解嘱又は解職するものでございます。任期は2015年7月31日までとなっております。

説明は以上でございます。

○委員長 ただいまの説明に関しまして何かございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、お諮りいたします。議案第28号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

日程第3、報告事項に入ります。追加の報告はございますか。

それでは、指導課からお願いいたします。

○統括指導主事(指導課担当課長) 報告事項1「平成25年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査について」につきまして、暴力行為の件数、いじめの認知件数、不登校者数を報告いたします。

調査の期間は2013年度の1年間でございます。はじめに、暴力行為の件数につきまして、

2012年度と比べ、2013年度は小学校が3件の減、中学校が11件の増、合計8件の増で、132件となっております。特に中学校の対教師暴力の件数が、2012年度から14件増えております。

次に、いじめの認知件数につきまして、2012年度と比べて、小学校が45件の減、中学校が64件の減、合計109件の減で、163件となっております。

続いて、不登校者数につきまして、2012年度と比べて2013年度は、小学校が2人の増、中学校が12人の増、合計14人の増で、433人となっております。

この町田市の調査結果につきましては、5月13日付、指導課長名にて東京都教育委員会に提出しております。全国の調査結果は文部科学省が9月を目途に公表する予定です。

報告は以上でございます。

○**委員長** 次の報告、教育センター、お願いいたします。

○**教育センター所長** 報告事項2「町田市特別支援教育推進計画検討委員会設置要綱の制定について」につきまして、説明させていただきます。

本件は、町田市特別支援教育推進計画の策定に関しまして、必要な事項を検討することを目的といたしまして、町田市特別支援教育推進計画検討委員会を設置するために制定するものでございます。

中身につきましては、この検討委員会の設置及び運営について必要な事項を定めています。施行期日は2014年6月1日からでございます。

以上でございます。

○**委員長** 報告事項1及び2について、質問などありましたらお願いいたします。

○**岡田委員** 「平成25年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査について」ですけれども、いじめ認知件数が、小学校、中学校で、24年度から25年度にかけて大分下がっていますが、前年には増加傾向にあったものが、どうしてこのような数字が出てきたのかという説明をしていただけるとありがたいです。

○**統括指導主事（指導課担当課長）** 2013年度のいじめの認知件数が、2012年度と比べて大幅に減っていることにつきましては、いじめ防止対策推進法の施行に伴いまして、いじめの定義について理解が深まって精査されたことが考えられます。また、2013年度、町田市では、「心のアンケート」の毎月実施を継続するとともに、町田市いじめ対応マニュアルの改訂、学校いじめ基本方針、学校いじめ対応チームの全校策定に取り組んできました。各学校では、それらの施策を活用しまして、いじめにつながる心配があるという段階から、

早期に対応するようにしており、そうした効果があらわれていると考えます。

なお、認知件数の増減につきましては、学校として、より多くのいじめを認知することも大切なことですので、増えることが問題、減ったから安心と一概には言えないと考えております。

○委員長 私から。この問題行動の調査の件で、暴力行為のグラフを見ますと、数年間の経緯を見ましても、どんどん減少し、その後は多少の変動はあるかもしれませんが、それを維持しているということで、恐らく学校及び教育委員会事務局のいろいろな施策や努力の跡が見られ、とてもいいなと思います。

ほかによろしいでしょうか。

それでは、報告事項 3、4、5、続けてお願いしたいと思います。

○生涯学習総務課長 では、報告事項 3「町田市国史跡高ヶ坂石器時代遺跡整備検討委員会設置要綱の制定について」につきまして、報告をいたします。

この要綱につきましては、高ヶ坂遺跡の整備に関しまして、1枚めくっていただきまして、資料の第 2「役割」に記載されております 4つの事項について検討することを目的とした委員会を置くため、制定するものでございます。

趣旨につきましては、当委員会の組織運営について定めるものでございます。

組織といたしましては、第 3 に記載してありますとおり、委員 7 人以内で組織し、委嘱につきましては、先ほどご承認いただいたとおりでございます。今月中に 1 回目の会議を開催する予定であります。

施行日は 2014 年 6 月 1 日です。2017 年度に整備を完了する予定でありますので、完了後、要綱の廃止手続を行う予定です。

説明は以上でございます。

○生涯学習センター長 それでは、報告事項 4「町田市社会教育関係事業講師派遣要綱の一部改正について」につきまして、ご報告いたします。

資料の 2 枚目以降に改正後、改正前の順に要綱を添付しています。

まず改正理由についてですが、2014 年 3 月をもって社会教育関係団体事業費補助金が廃止されるに伴い、この講師派遣制度を拡充し、地域における多様な学習機会の提供につなげるために見直しを行いました。見直しに当たっては、生涯学習センター運営協議会の意見を踏まえ、利用団体の利便性の向上を図り、利用を拡充することを目的に、対象団体の要件について改正するものです。

次に、改正内容ですが、要綱の第2「対象団体」について、「会員数が15名以上で、その70パーセント以上」を、「会員数が10人以上で、かつ、その半数以上」に改め、文言の整理を行いました。また、団体の要件を広げることに伴い、第2(4)の「代表者又は事務取扱者」の要件に、「20歳以上」を新たに加えました。

なお、手続の関係で遅くなりましたが、改正は4月1日にさかのぼって適用いたします。制度の周知チラシを添付いたしましたので、ご参考にしていただければと思います。

報告は以上でございます。

続きまして、報告事項5「2014年度 さがまちコンソーシアムとの連携事業について」につきまして、ご報告いたします。

さがまちコンソーシアムは、町田市と相模原市を生活圏とする大学、NPO、企業などが加盟しています。市民に多様な学習機会を提供することを目的に連携しています。今年度、連携事業として、さがまちカレッジの11講座を生涯学習センターで開催いたします。また2月には、東日本大震災に関するボランティア団体による学生生活報告会を予定しています。

報告は以上でございます。

○委員長 報告事項3、4、5に関して、質問などありましたらお願いいたします。

○高橋委員 報告事項4の社会教育関係事業講師派遣制度がこのように改正されたことは大変うれしく思っています。これで利用が拡充していくと思いますが、PTAなどで学習をしていく中で、このような派遣制度を使いたいというような要望がたくさんあるかと思うのですが、このようなチラシは、PTAにもお知らせとしていくのでしょうか。

○生涯学習センター長 各学校にも各PTAにも配布しております。

○委員長 ほかにございますか。

それでは、続いて、6、7、8の報告に移ります。

○図書館副館長 それでは、報告事項6「第二次町田市子ども読書活動推進計画 2013年度取組状況報告書について」につきまして、ご報告いたします。

2010年3月に策定いたしました第二次町田市子ども読書活動推進計画の2013年度取組状況がまとまりましたので、ご報告いたします。

この報告書では、推進計画で定めてあります31の取組につきまして、4年目に当たる2013年度取組状況をまとめました。本報告書は、子ども読書活動の取組を広く市民にお知らせするとともに、市民代表と関係各課で構成される町田市子ども読書活動推進会議の

資料として使用いたします。また、図書館をはじめ、関係各課が計画の進捗状況を確認し、今年度の取組を推進するための資料ともいたします。

報告書に記載してある主な取組について、2点ご紹介します。

1つは、取組番号 16「各イベントでの『子ども読書活動』の推進」ということで、「まちだとしょかん子どもまつり」についてです。第3回目となる2013年度は、3月27日から30日までの4日間、中央図書館と地域図書館全館、文学館を含む全館で開催いたしました。12団体のボランティアグループが協力して、おはなし会、講演会等45のプログラムを行い、延べ1,280名が参加し、参加者は前回よりも296名増加しております。

次に、取組番号26、27です。こちらも2010年度から図書館と指導課が連携して、「学校図書館運営の研修」、「新任教諭への図書館研修」を行っていますが、2013年度は4回目となり、7月に実施しました。「学校図書館運営の研修」では、図書指導員の経験年数に応じて3つの研修を実施し、参加者数は、基礎的な内容の研修が35名、発展的な内容の学校図書館を活用した調べ学習のつくり方が68名、専門的な内容の町田市ゆかりの文学については57名でした。また、「新任教諭への図書館研修」は、若手育成研修1年次の1コマを利用して、参加者数は91名でした。

報告事項6は以上でございます。

次に、報告事項7「耐震補強工事に伴う木曾山崎図書館の臨時休館について」につきまして、ご報告いたします。

木曾山崎図書館は、耐震補強工事を実施するため、2014年9月の初旬から、5か月から6か月の予定で休館をいたします。ただし、休館中も一部の業務については実施する予定でございます。実施する業務につきましては、お隣にある木曾山崎コミュニティセンターのご協力を得て、1階のロビーで予約資料の貸し出しと返却資料の受け付けを行います。また、和室を利用しておはなし会も、月の第1火曜日と第1木曜日に行う予定でございます。

そのほか、小学校等へのお出張ブックトークは従来どおり行うことを考えております。

工事の概要といたしましては、屋根の改修では、屋上鉄筋コンクリート梁と屋根鉄骨の取合部を補強いたします。また、屋根水平ブレースを交換いたします。天井は、屋根の改修工事を行いますので、それに伴い、全面的に改修をいたします。そのほかとして、天井裏に設置してある老朽化した空調設備の交換、また天井の照明器具もLEDを使った照明に交換する予定でございます。

以上でございます。

○図書館市民文学館担当課長 私からは、報告事項8「『1ねん1くみ1ばんサイコー！ 後藤竜二×長谷川知子展』の開催について」につきまして、ご説明申し上げます。

町田市民文学館では、毎年夏の企画展といたしまして、子どもが楽しめる展覧会を開催してまいりました。今回は、児童文学の「1ねん1くみ」シリーズ全25作を取り上げ、展示いたします。本作品の文を担当した後藤竜二氏、そして挿絵を担当した長谷川知子氏は、ともに町田ゆかりの作家となっております。本展では、作品を通して、個性を尊重することの難しさ、個性と個性がぶつかり合うことで少しずつ成長していく子どもの姿を、作品に登場する「くろさわくん」と「ぼく」の交流を軸に紹介してまいります。

また、昨年に続き、神奈川近代文学館、鎌倉文学館、町田市民文学館などと共通スタンプラリーを実施してまいります。

説明は以上となります。

○委員長 報告事項6、7、8につきまして、質問などありましたらお願いいたします。

○岡田委員 感想ですが、しばらく行ってなかったのですけれども、中央図書館にこの2か月ほどたびたび行く機会がありました。あそこへ入ってエスカレーターの横に展示コーナーがあり、その展示が毎回楽しみなのですが、相変わらずかわいらしいものが展示してあって、これを引き続き充実して行ってもらえるとうれしいなと思いました。

また、中央図書館の中にも喫茶コーナーができていて、おいしいコーヒーをいただきながら、自分のちょっと気になる本を何冊か持ち込んで、どれを借りるかということをチェックできたりして、大変楽しく、うれしい時間が過ごせました。楽しかったです。

○高橋委員 今年も文学館で「1ねん1くみ1ばんサイコー！ 後藤竜二×長谷川知子展」をこのように開いてくださることを、本当にうれしく思っています。私も長年読み聞かせをしてきたのですけれども、後藤竜二氏の作品は多くの学校で読まれていると思いますので、ぜひ学校を通して、図書指導員へもこのような展覧会の開催を知らせてほしいですし、読み聞かせをしているボランティアの方々にもぜひ周知していただきたいと願っています。よろしくお願いいたします。

○委員長 学校への周知とかPRはどのようなことをお考えでしょうか。

○図書館市民文学館担当課長 今はまだ企画段階で、詳細は詰めていないのですけれども、今いただいたご意見などをもとに、周知、広報してまいりたいと思います。

以上です。

○委員長 よろしく願いいたします。ほかに質問はございますか。

(「ありません」の声あり)

○委員長 それでは、休憩いたします。

午前 11 時 03 分休憩

午前 11 時 05 分再開

○委員長 再開いたします。

別紙議事録参照のこと。

○委員長 以上で町田市教育委員会第 3 回定例会を閉会いたします。

午前 11 時 06 分閉会